

各 位

会 社 名 不二サッシ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 吉本 直史
 (コード番号 5940 東証2部)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 鈴木 辰男
 (TEL: 03-5745-1212)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月11日に公表した平成22年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期通期業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	95,500	700	50	△500	△5円09銭
今回修正予想(B)	90,000	△1,300	△1,820	△2,350	△23円91銭
増減額(B-A)	△5,500	△2,000	△1,870	△1,850	—
増減率(%)	△5.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	109,191	△1,989	△2,561	△4,469	△64円63銭

(金額の単位: 百万円)

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	60,000	400	20	△500	△5円09銭
今回修正予想(B)	55,000	△1,200	△1,500	△2,300	△23円40銭
増減額(B-A)	△5,000	△1,600	△1,520	△1,800	—
増減率(%)	△8.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成21年3月期)	64,810	△1,098	△1,462	△2,752	△39円80銭

(金額の単位: 百万円)

2. 修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、不動産・マンション市場の低迷の長期化、新設住宅着工戸数の大幅な落ち込み等建築市場の縮小傾向が顕著になり、想定以上に受注が減少するなど非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の中、一時帰休の実施や希望退職を含む人員削減等の合理化、役員報酬の減額幅の拡大など一層の経営合理化に努めてまいりました。しかしながら、建築市場の急回復は見込めず、特に主力のビル建材事業においては、受注の低迷、同業間の競争激化による売上の大幅な減少が予想され、当社グループ全体の売上高に大きく影響を与えることから前回公表値を修正いたします。利益面では各種合理化策により昨年度よりは良化しておりますが、売上高が想定以上に減少となる影響から前回公表値を下回る見込みであります。従いまして、誠に遺憾ながら平成22年3月期通期業績予想(連結・個別)を上記のとおり修正いたします。

なお、更なる経営合理化施策を現在策定中のため、確定次第開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上